

第 2 4 回 中小企業景況調査 (平成 22 年 1 月 3 月)

《調査結果の要約》

中小企業の業況は、改善しています。

- ・全業種の業況判断 DI は、マイナス幅が縮小しました。(39.6 29.2)
- ・業種別にみると、以下のとおりです。
3 カ月前から好転 : 製造業、建設業、飲食業、サービス業
3 カ月前より悪化 : 小売業(最寄品)、小売業(買回品)

1. 全業種の業況判断 DI は、29.2(3 カ月前と比べ +10.4 ポイント)とマイナス幅が縮小しました。
2. 設備投資件数は、8 件(3 カ月前と比べ 13 件)となりました。1 年前の 24 件との比較でも減少しました。
3. 経営上の問題点(回答社数に対する比率)は、需要の停滞:56%(3 カ月前と比べ 16 ポイント)(63 社)、販売単価の低下・上昇難:36%(3 カ月前と比べ +10 ポイント)(41 社)、利用者ニーズの変化:22%(3 カ月前と比べ 2 ポイント)(25 社)の順です。

トピックス

- ・国内全産業の業況判断 DI は、34.2(3 カ月前と比べ +2.2 ポイント)とわずかにマイナス幅が縮小しました。
- ・神奈川県全産業の業況判断 DI は、65.9(3 カ月前と比べ +3.1 ポイント)とわずかにマイナス幅が縮小しました。業種別では、製造業でマイナス幅が縮小、建設業でマイナス幅が拡大、商業・サービス業は横ばいでした。

* 国内は、独立行政法人 中小企業基盤整備機構、神奈川県は財団法人 神奈川産業振興センターの調査報告書から抜粋

《調査要領》

1. 調査時点：平成22年4月現在
2. 調査対象：鎌倉市内の中小企業、特に小規模企業（製造業・建設業・小売業（最寄品）・小売業（買回品）・飲食業・サービス業）の中から150企業を抽出

	製造業	建設業	小売業		飲食業	サービス業	合計
			最寄品	買回品			
調査件数	15	15	23	30	37	30	150
回答数	13	15	16	21	24	24	113
回答率	86.7%	100.0%	69.6%	70.0%	64.9%	80.0%	75.3%

3. 調査方法：郵送によるアンケート方式（一部経営指導員による聞き取り）

4. 調査項目

- (1). DIの状況について

自社の業況 売上額 資金繰り 採算 従業員数

- (2). 設備投資について

- (3). 経営上の問題点について

5. 調査データについて

- (1). DI：Diffusion Index(デフュージョンインデックス・景気動向指数)の略。

各調査項目について、「増加」・「好転」したなどとする企業割合から「減少」・「悪化」したなどとする企業割合を差引いた数値で、企業の景況感の判断に使用する指数。

- (2). データは当該期間（四半期ごと）と、その前年同期および向こう3ヵ月の見通しを対比したものです。

- ・ 四半期；1年の4分の1、すなわち「3ヵ月間」

- ・ 前期比；3ヵ月前との比較

- ・ 前年同期比；1年前との比較

<DI計算例>

「やや増加」・「やや好転」50% 「変わらず」20% 「やや悪化」・「やや減少」30% の場合、次のような計算になります。

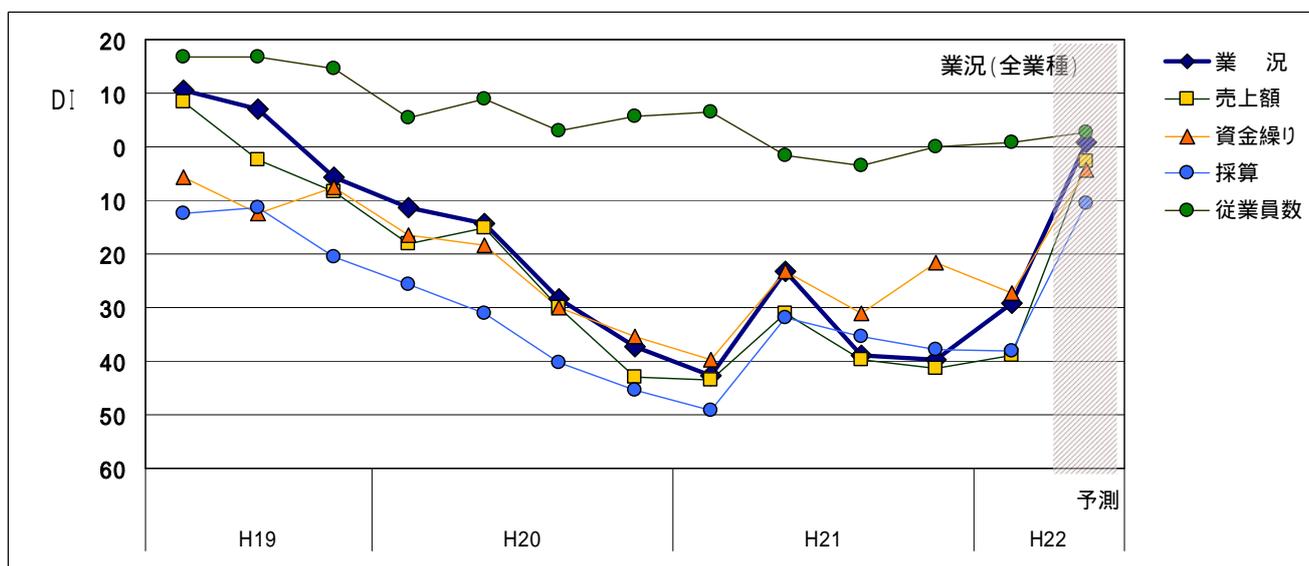
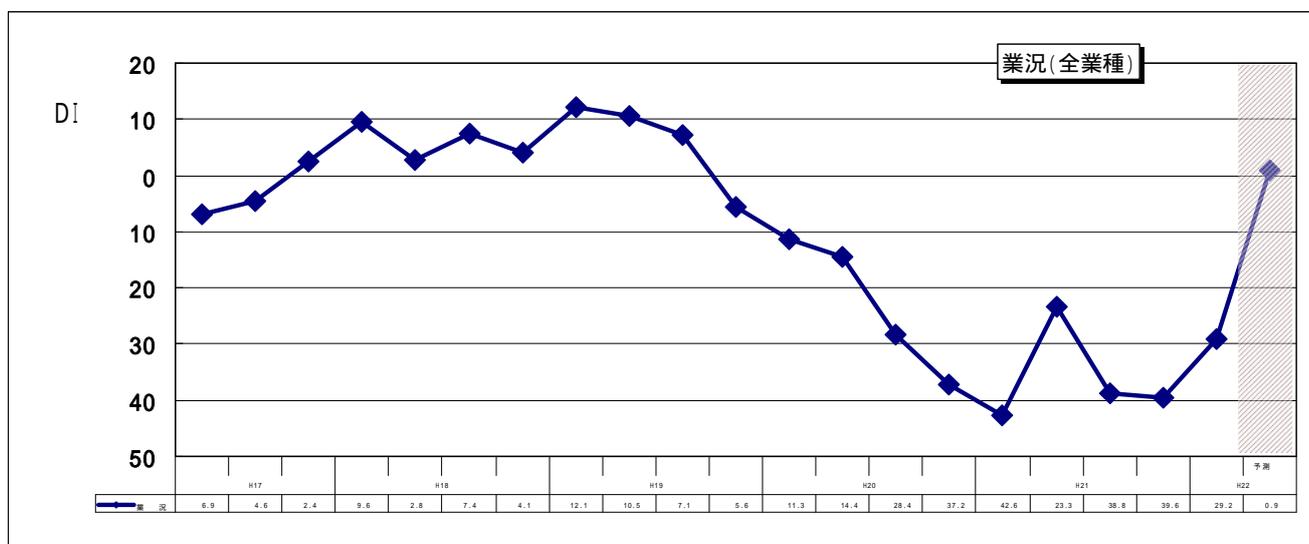
$$DI = 50 - 30 = 20$$

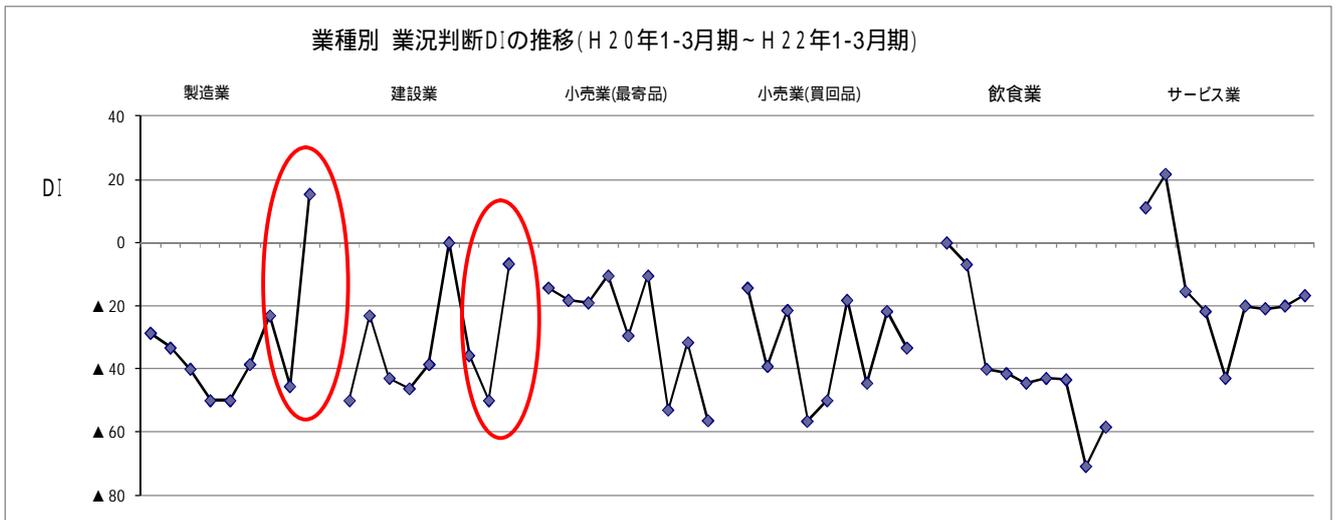
《調査結果》

. 全業種

業況 DI

- ・全業種の業況判断 DI は 29.2 (前期比 +10.4 ポイント) とマイナス幅が縮小し、3 カ月先は +0.9 とプラスに転じる見通しです。
 - ・売上 DI は 38.9 (前期比 +2.5 ポイント) とわずかにマイナス幅が縮小し、3 カ月先は 2.7 と改善の見通しです。
 - ・資金繰り DI は 27.4 (前期比 5.8 ポイント) とマイナス幅が拡大し、3 カ月先は 4.4 と改善の見通しです。
 - ・採算 DI は 38.1 (前期比 0.3 ポイント) とわずかにマイナス幅が拡大し、3 カ月先は 10.6 と改善の見通しです。
 - ・従業員数 DI は +0.9 (前期比 +0.9 ポイント) と人手不足感があり、3 カ月先は +2.7 と人手不足感が強まる見通しです。
- ・業種別の業況判断 DI は、製造業がプラスに転じ、建設業、飲食業、サービス業でマイナス幅が縮小し、小売業 (最寄品) 小売業 (買回品) でマイナス幅が拡大しました。



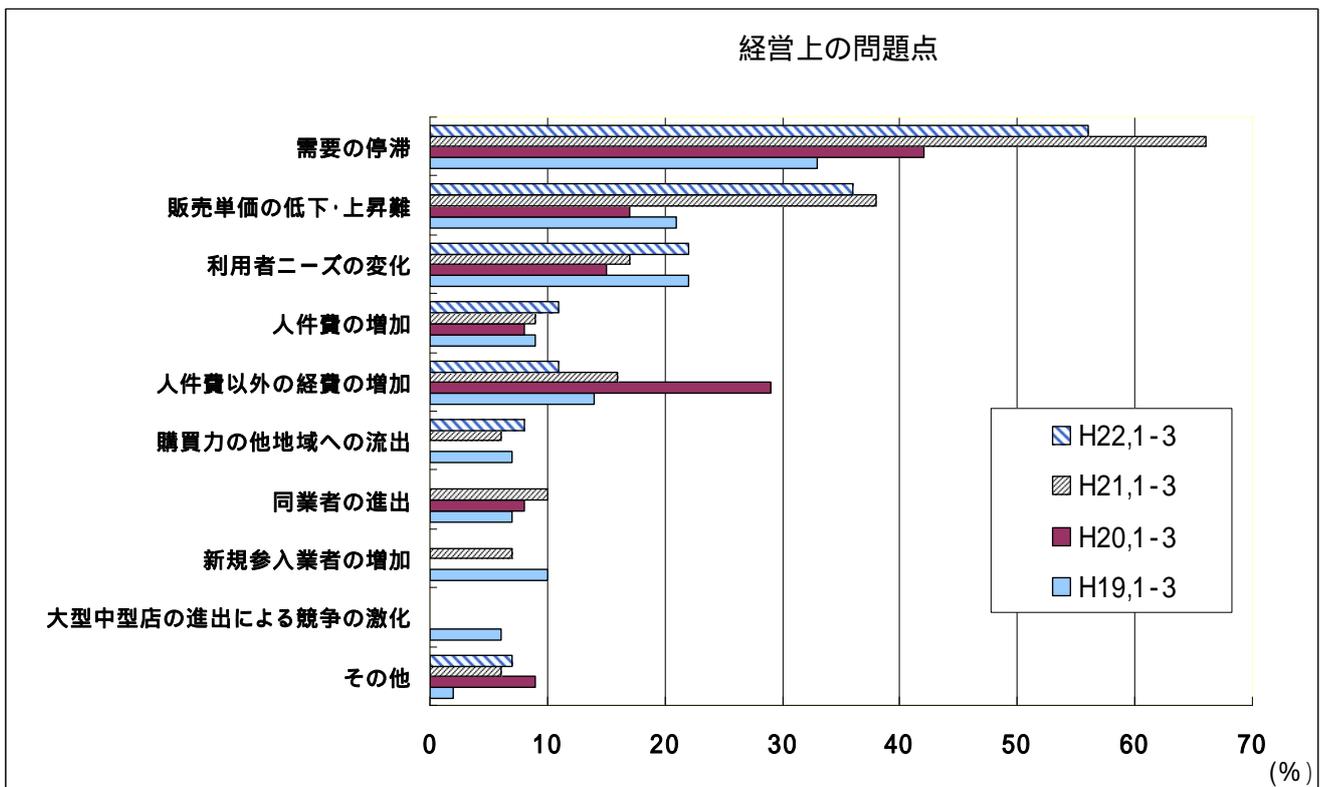


設備投資の動向

- ・設備投資件数は、8件(3ヵ月前と比べ 13件)となりました。1年前の24件との比較でも減少しました。内訳の上位は、OA機器4件、機械設備2件です。

経営上の問題点

- ・経営上の問題点は、 需要の停滞：56%(63社) 販売単価の低下・上昇難：36%(41社) 利用者ニーズの変化：22%(25社)の順です。

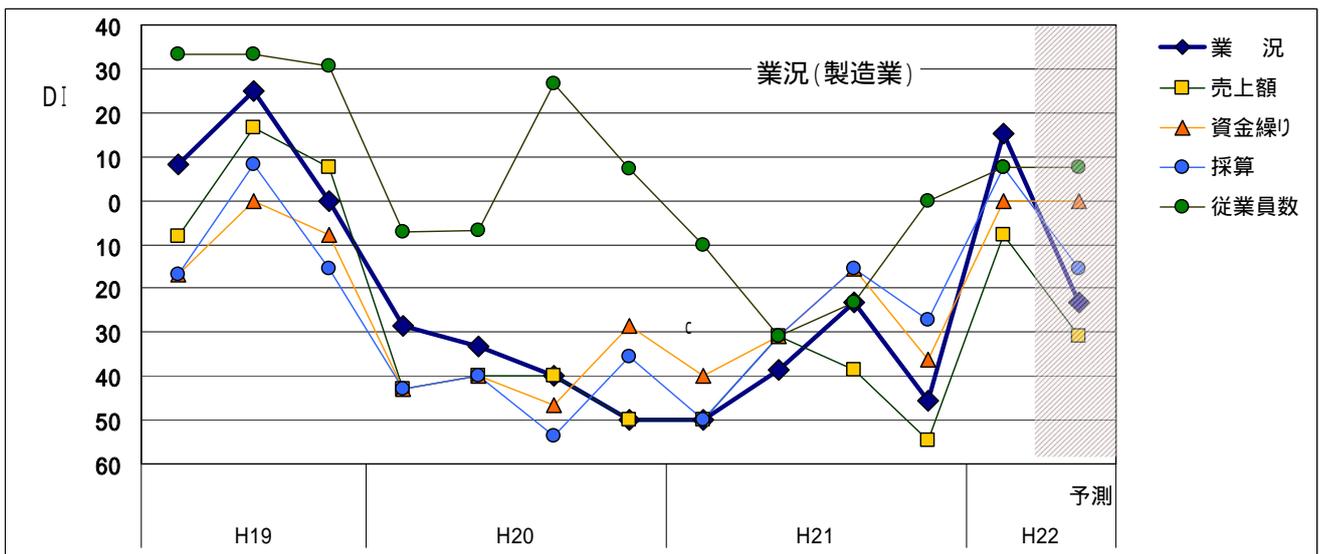


業種別

1. 製造業

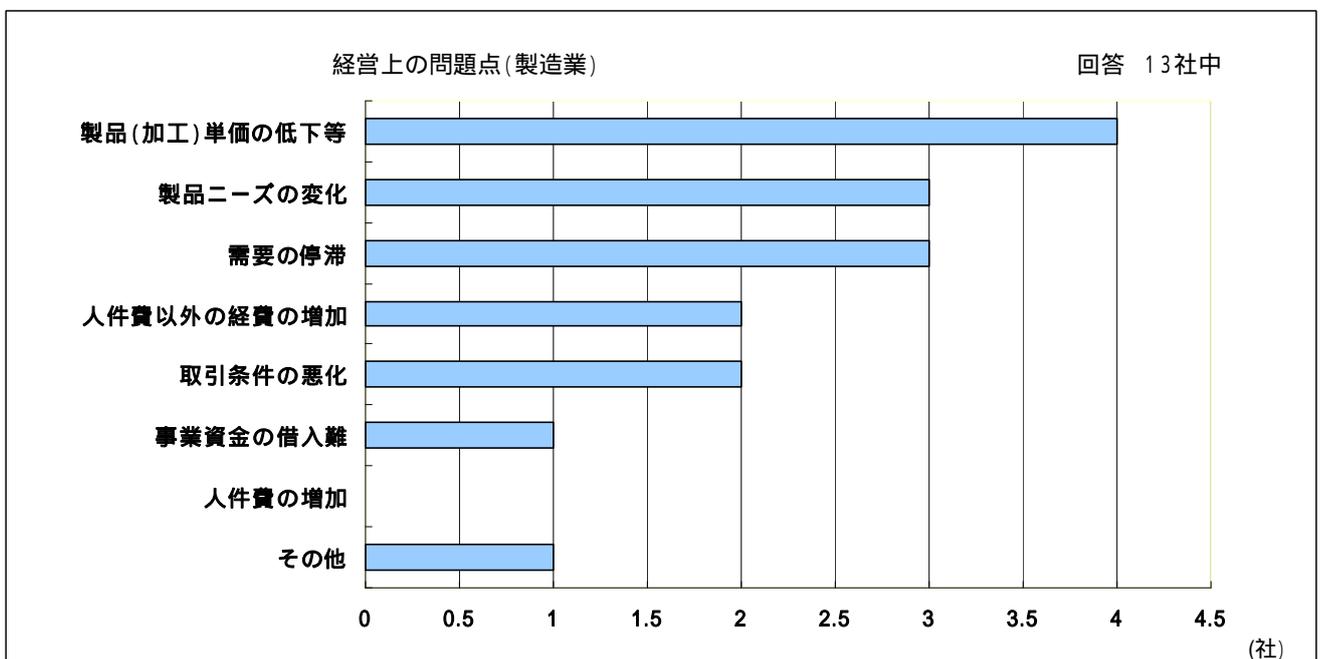
業況 DI

- ・業況判断 DI は +15.4 (前期比 +60.9 ポイント) とマイナスからプラスへ大きく改善し、3 ヶ月先は 23.1 と悪化の見通しです。
- ・売上 DI は 7.7 (前期比 +46.8 ポイント) とマイナス幅が大きく縮小し、3 ヶ月先は 30.8 と悪化の見通しです。
- ・資金繰り DI は ±0 (前期比 +36.4 ポイント) とマイナス幅が大きく縮小し、3 ヶ月先は ±0 と横ばいの見通しです。
- ・採算 DI は +7.7 (前期比 +35.0 ポイント) とマイナスからプラスへ大きく改善し、3 ヶ月先は 15.4 と悪化の見通しです。
- ・従業員数 DI は +7.7 (前期比 +7.7 ポイント) と人手不足感があり、3 ヶ月先は +7.7 と横ばいの見通しです。



設備投資の動向 設備投資件数はOA機器1件、機械設備1件です。

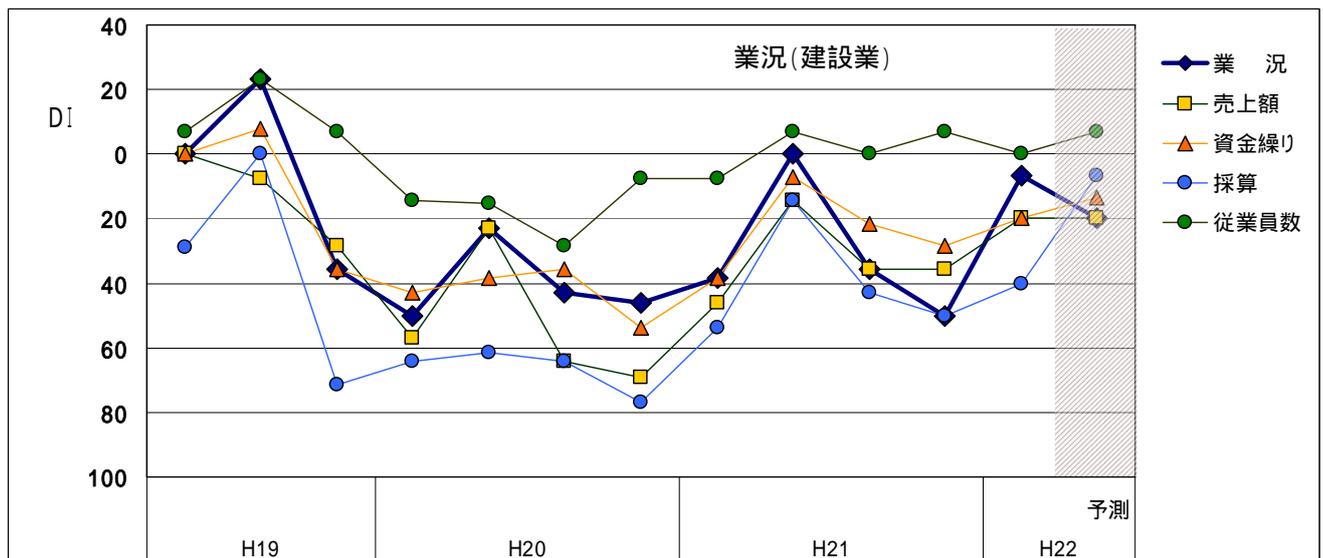
経営上の問題点



2. 建設業

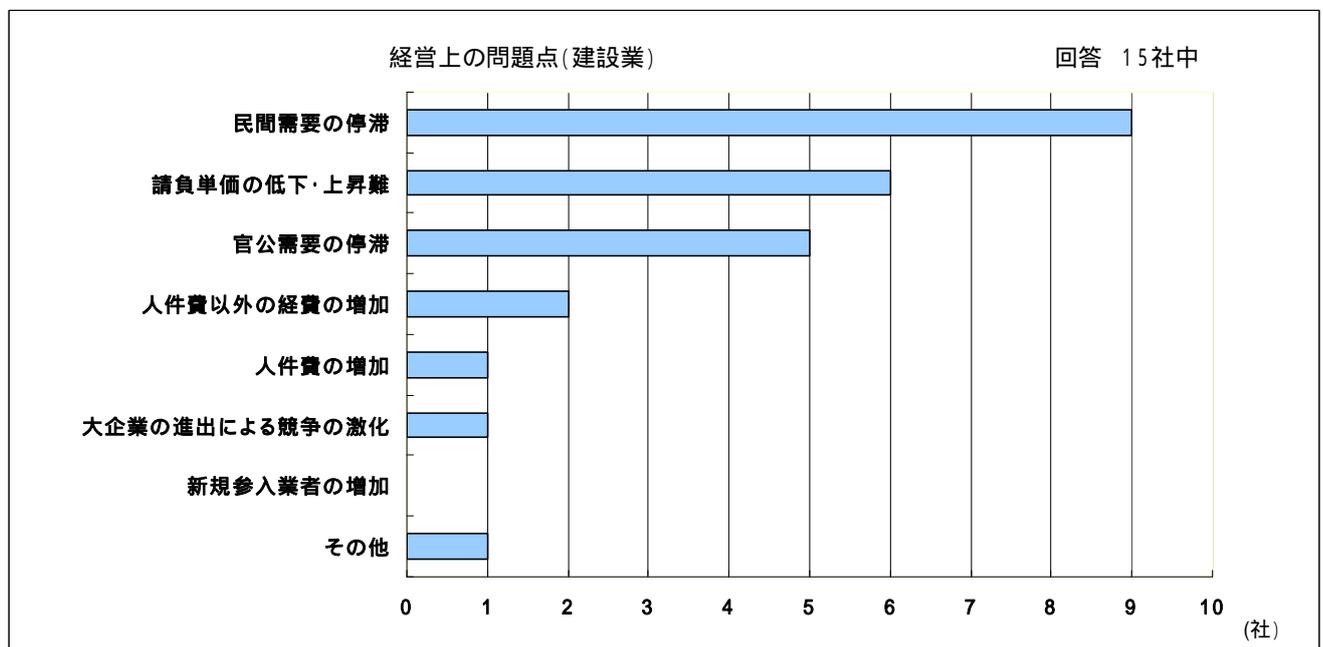
業況 DI

- ・業況判断 DI は 6.7 (前期比 +43.3 ポイント) とマイナス幅が大きく縮小し、3 ヶ月先は 20.0 と悪化の見通しです。
- ・売上 DI は 20.0 (前期比 +15.7) とマイナス幅が縮小し、3 ヶ月先は 20.0 と横ばいの見通しです。
- ・資金繰り DI は 20.0 (前期比 +8.6 ポイント) とマイナス幅が縮小し、3 ヶ月先は 13.3 と改善の見通しです。
- ・採算 DI は 40.0 (前期比 +10.0 ポイント) とマイナス幅が縮小し、3 ヶ月先は 6.7 と改善の見通しです。
- ・従業員数 DI は ±0 (前期比 7.1 ポイント) と人手過剰感はなくなり、3 ヶ月先は +6.7 と人手不足感に転じる見通しです。



設備投資の動向 設備投資件数は機械設備 1 件、車両運搬具 1 件です。

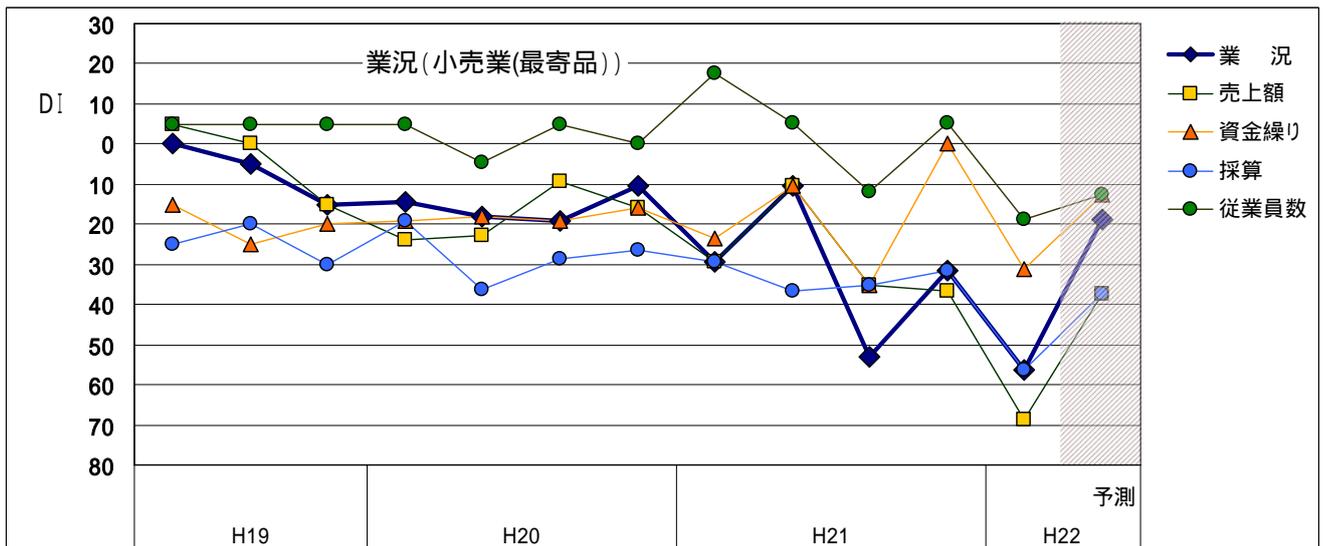
経営上の問題点



3. 小売業（最寄品）

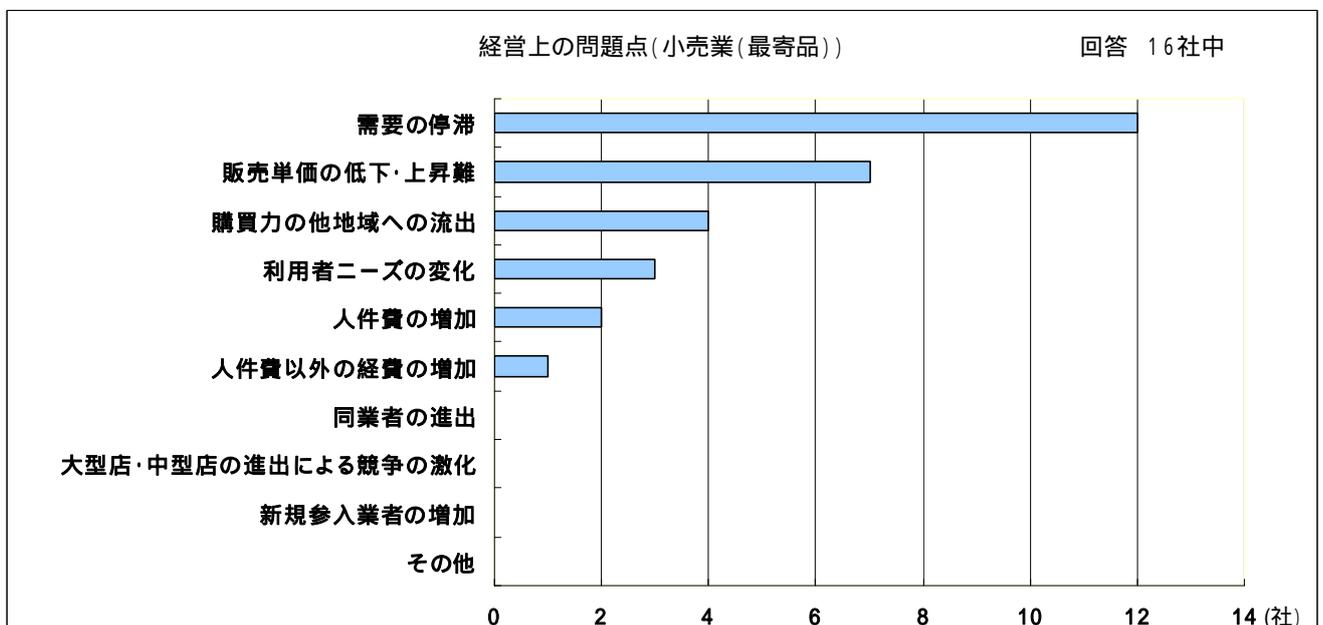
業況 DI

- ・業況判断 DI は 56.3（前期比 24.7 ポイント）とマイナス幅が大きく拡大し、3 ヶ月先は 18.8 と改善の見通しです。
- ・売上 DI は 68.8（前期比 32.0 ポイント）とマイナス幅が大きく拡大し、3 ヶ月先は 37.5 と改善の見通しです。
- ・資金繰り DI は 31.3（前期比 31.3 ポイント）とマイナス幅が大きく拡大し、3 ヶ月先は 12.5 と改善の見通しです。
- ・採算 DI は 56.3（前期比 24.7 ポイント）とマイナス幅が大きく拡大し、3 ヶ月先は 37.5 と改善の見通しです。
- ・従業員 DI は 18.8（前期比 24.1 ポイント）と人手過剰感が強まり、3 ヶ月先は 12.5 と過剰感がやや弱まる見通しです。



設備投資の動向 設備投資件数はO A 機器 1 件のみです。

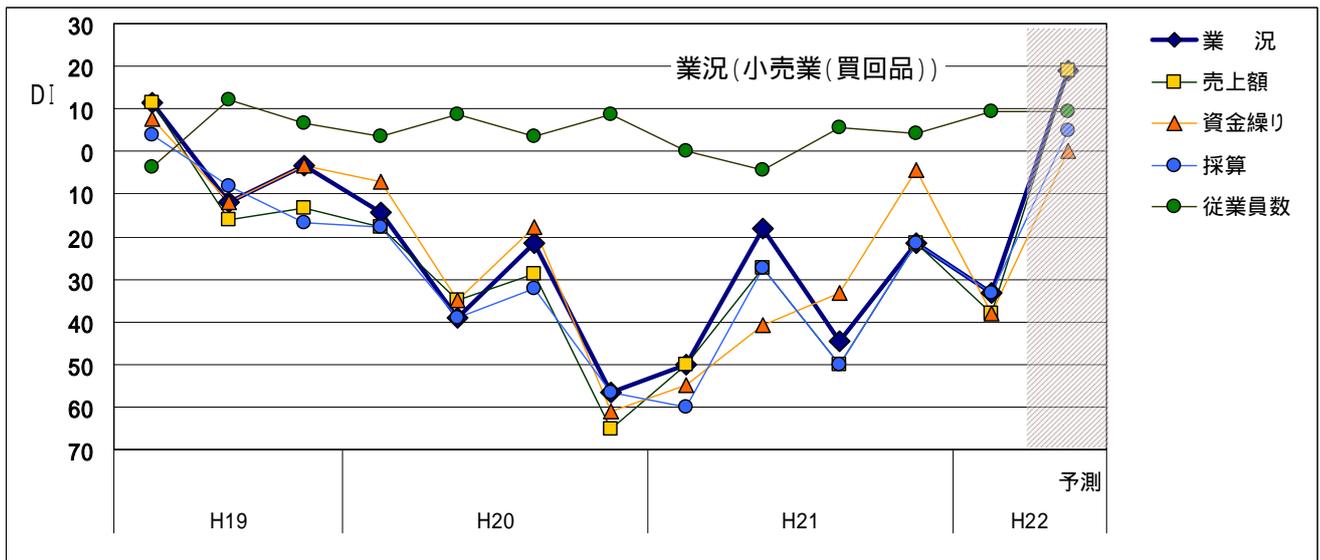
経営上の問題点



4. 小売業（買回品）

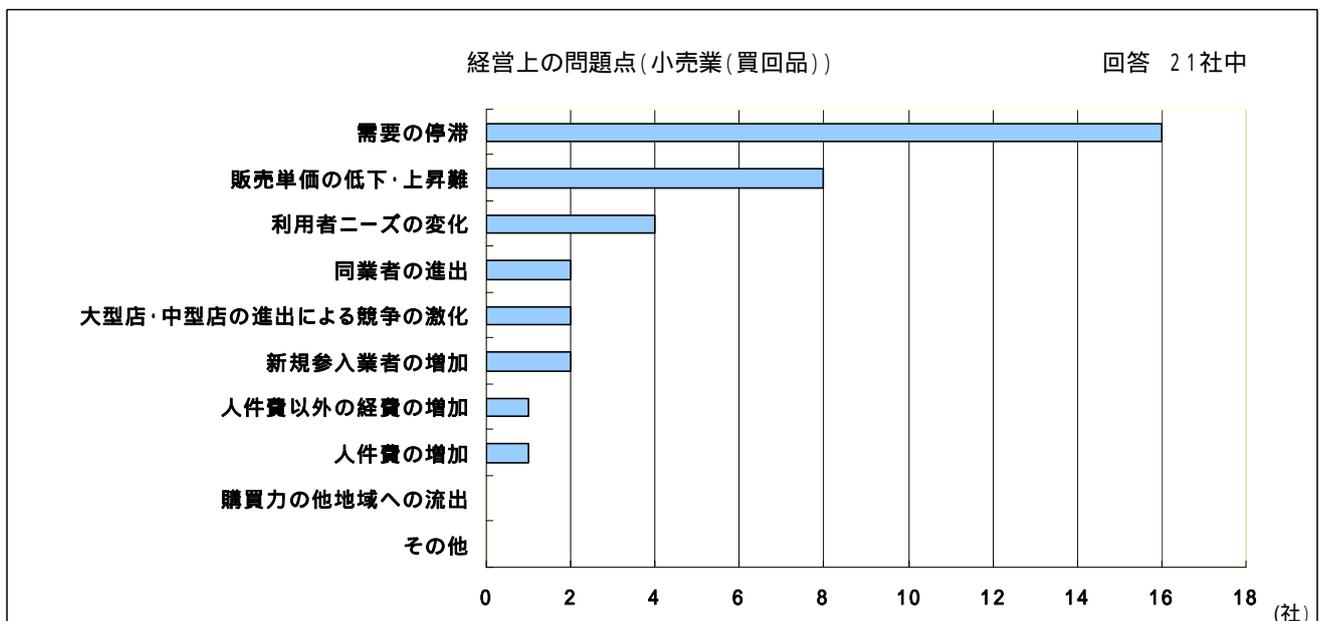
業況 DI

- ・業況判断 DI は 33.3（前期比 11.6 ポイント）とマイナス幅が拡大し、3 カ月先は +19.0 とプラスに転じる見通しです。
- ・売上 DI は 38.1（前期比 16.4 ポイント）とマイナス幅が拡大し、3 カ月先は +19.0 とプラスに転じる見通しです。
- ・資金繰り DI は 38.1（前期比 33.8 ポイント）とマイナス幅が大きく拡大し、3 カ月先は ±0 と改善の見通しです。
- ・採算 DI は 33.3（前期比 11.6 ポイント）とマイナス幅が拡大し、3 カ月先は +4.8 とプラスに転じる見通しです。
- ・従業員数 DI は +9.5（前期比 +5.2 ポイント）と人手不足感が強まり、3 カ月先は +9.5 と横ばいの見通しです。



設備投資の動向 設備投資件数はOA機器1件、建物1件です。

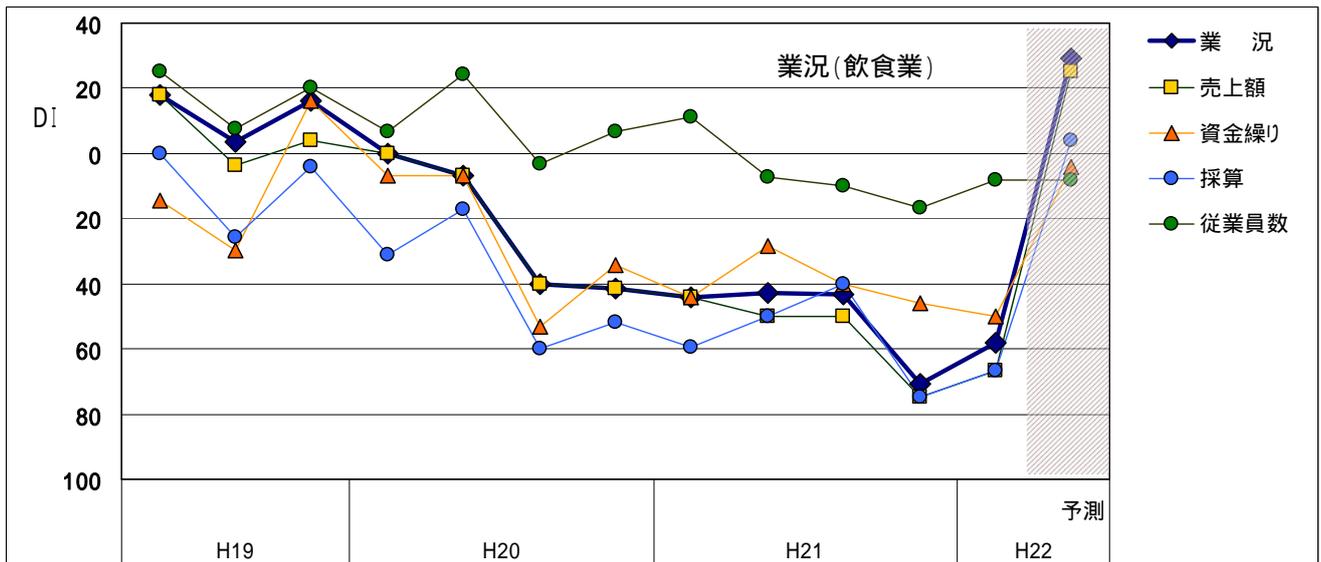
経営上の問題点



5. 飲食業

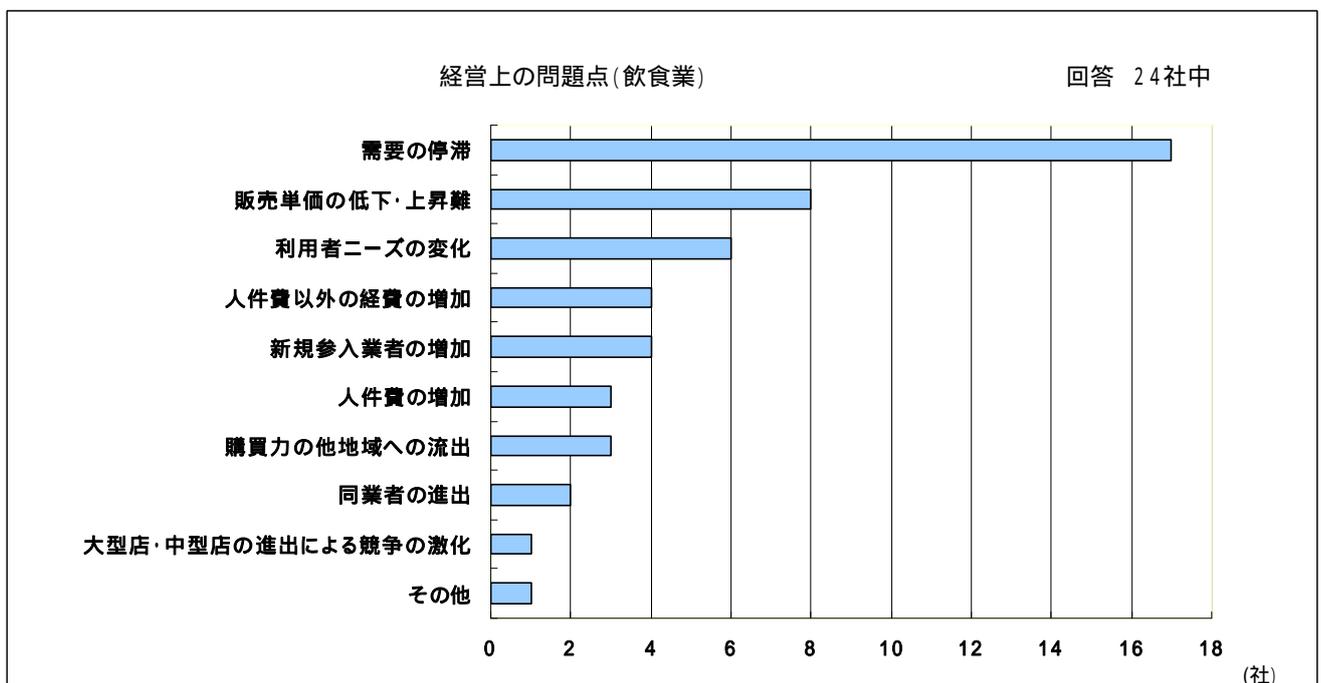
業況 DI

- ・業況判断 DI は 58.3 (前期比 +12.5 ポイント) とマイナス幅が縮小し、3 ヶ月先は +29.2 とプラスに転じる見通しです。
- ・売上 DI は 66.7 (前期比 8.3 ポイント) とマイナス幅が縮小し、3 ヶ月先は +25.0 とプラスに転じる見通しです。
- ・資金繰り DI は 50.0 (前期比 4.2 ポイント) とマイナス幅がわずかに拡大し、3 ヶ月先は 4.2 と改善の見通しです。
- ・採算 DI は 66.7 (前期比 +8.3 ポイント) とマイナス幅が縮小し、3 ヶ月先は +4.2 とプラスに転じる見通しです。
- ・従業員数 DI は 8.3 (前期比 +8.4 ポイント) となり人手過剰感が弱まり、3 ヶ月先は 8.3 と横ばいの見通しです。



設備投資の動向 設備投資件数はO A 機器 1 件のみです。

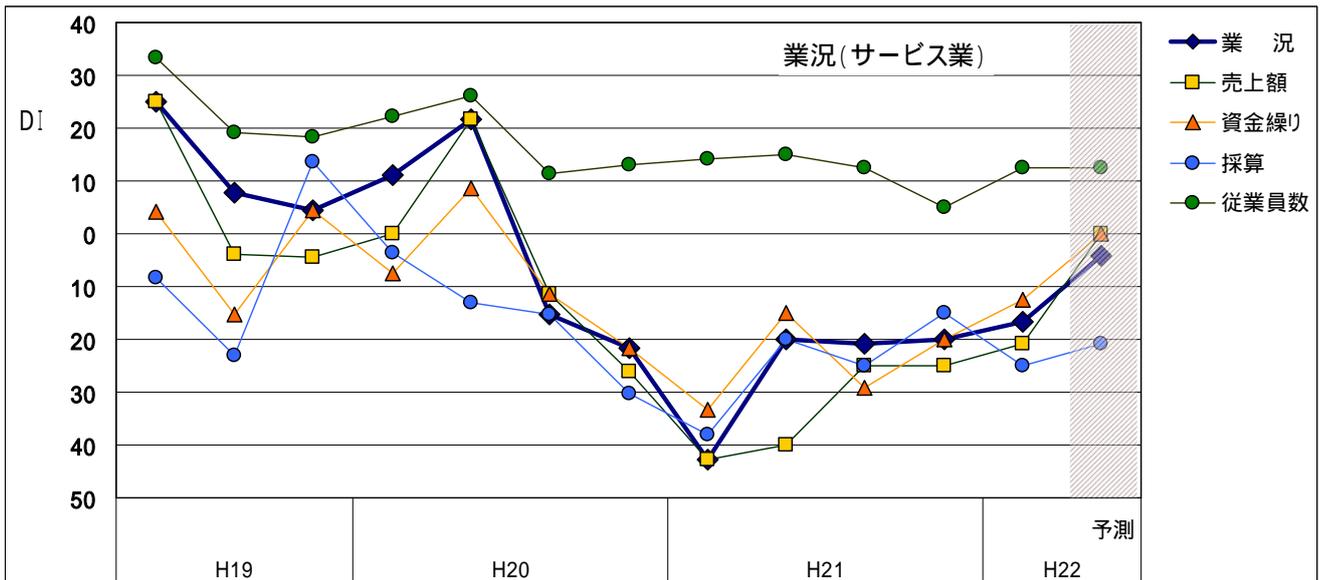
経営上の問題点



6. サービス業

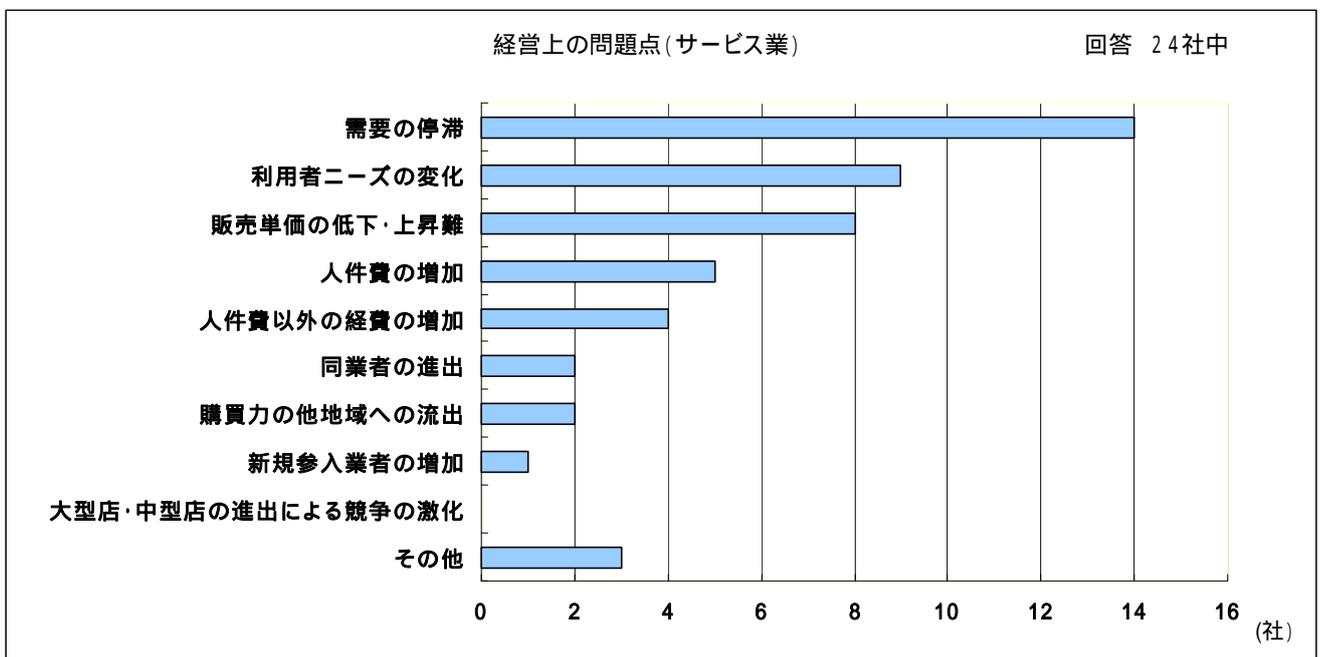
業況 DI

- ・業況判断 DI は 16.7 (前期比 +3.3 ポイント) とマイナス幅がわずかに縮小し、3 ヶ月先は 4.2 と改善の見通しです。
- ・売上 DI は 20.8 (前期比 +4.2 ポイント) とマイナス幅がわずかに縮小し、3 ヶ月先は ±0 と改善の見通しです。
- ・資金繰り DI は 12.5 (前期比 +7.5 ポイント) とマイナス幅が縮小し、3 ヶ月先は ±0 と改善の見通しです。
- ・採算 DI は 25.0 (前期比 10.0 ポイント) とマイナス幅が拡大し、3 ヶ月先は 20.8 と改善の見通しです。
- ・従業員数 DI は +12.5 (前期比 +7.5 ポイント) と人手不足感が強まり、3 ヶ月先は +12.5 と横ばいの見通しです。

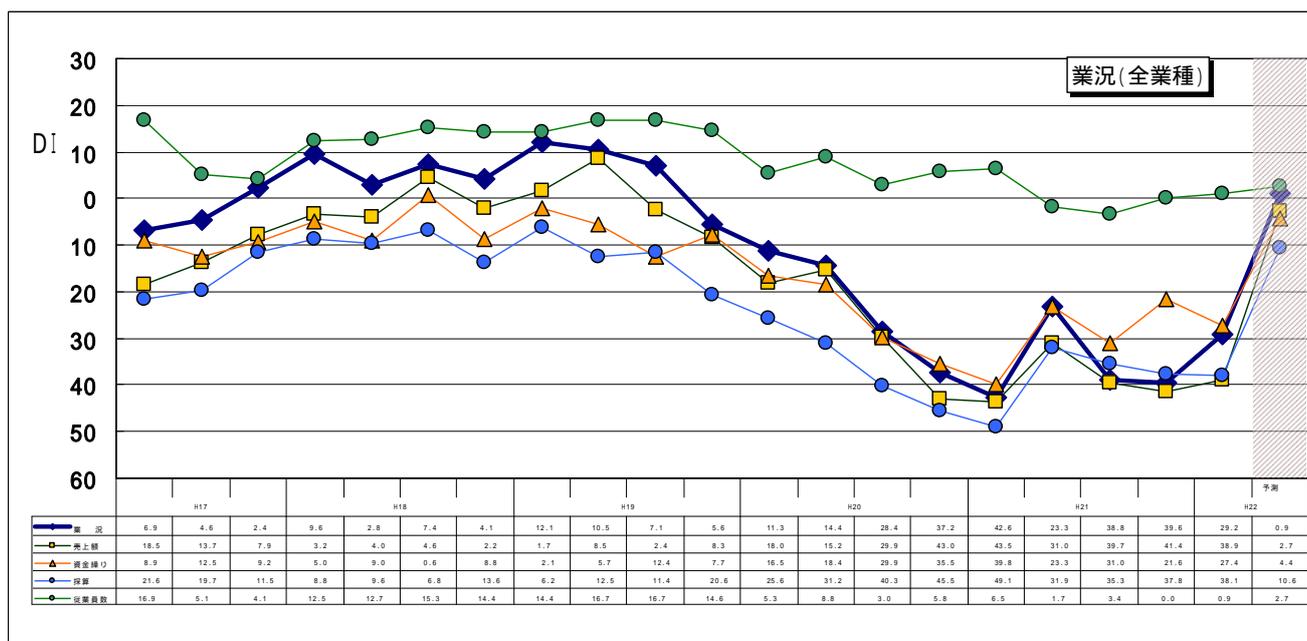


設備投資の動向 設備投資件数は 0 件です。

経営上の問題点



《資料》
業況



雑談コラム

最近、技術伝承という言葉をよく耳にします。これまでに培ってきた技術を伝えていくことが、会社が生き残るための手段でもあるからです。その伝承のためにいろいろな方法が考えられています。

- ・ 技術を持ったベテランに人をつけ、仕事をやりながら教えていく、OJT方式
- ・ 手順をわかりやすく細かく分け文書化、それを基に仕事をする
- ・ 技術をデータベース化することにより、パソコンなどで技術を検索できるようにする、IT化方式

そのほかにそれぞれの企業で考えています。そのためのツールも数多く販売されています。私もそれらを利用することで、伝承ができるのではないかと考えていました。ところが、それだけで伝承できるのだろうか、考えさせられることがありました。

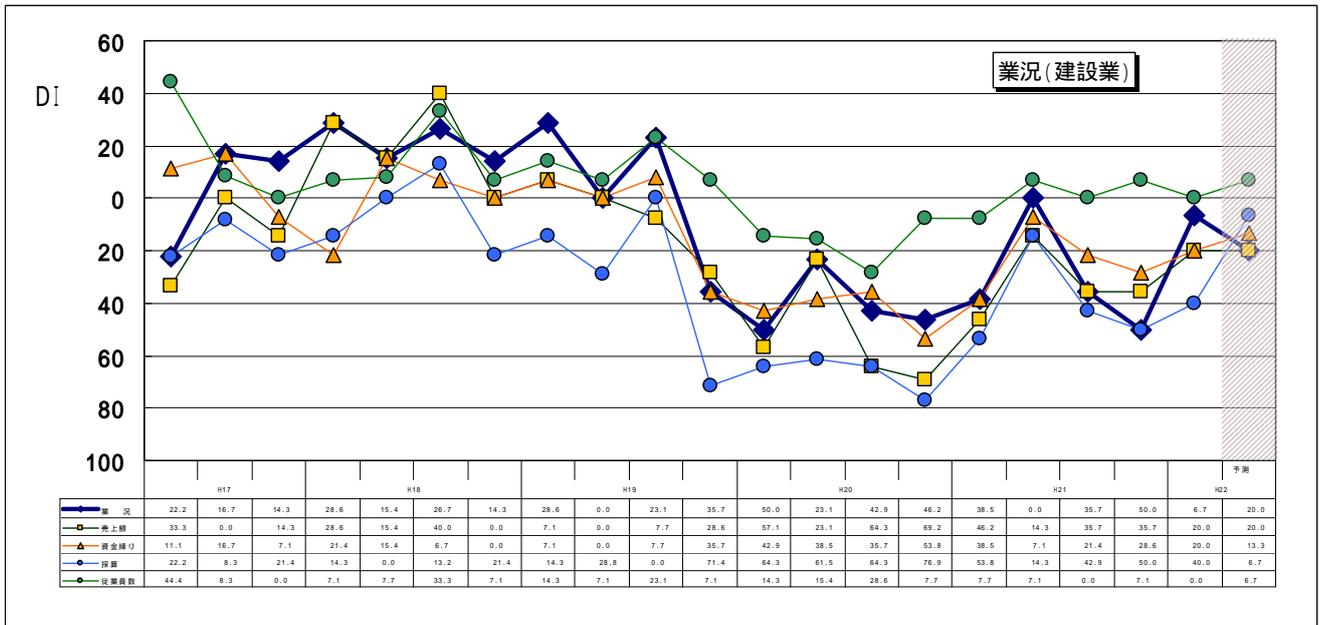
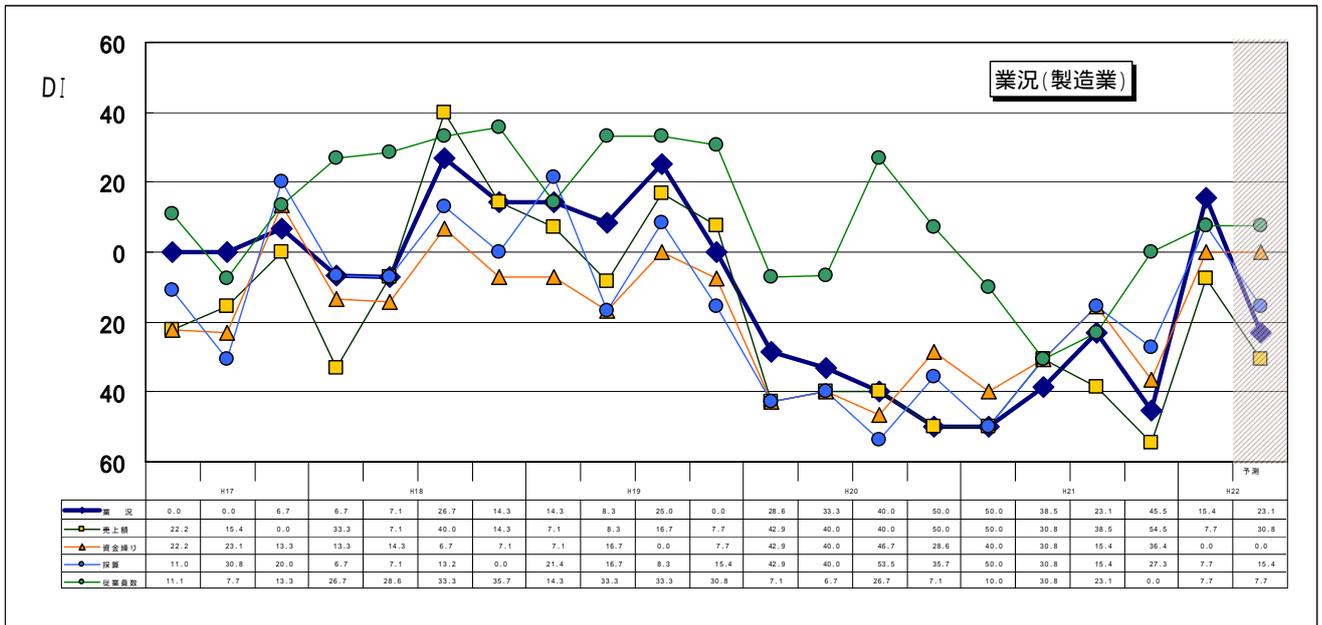
職業能力開発センターで設計・製図、3D-CADを教えているのですが、図面をきちんと描ける人と話をしていたときのことです。「この図形とこの図形はここで接していないよね。角があるでしょ」というと、「CADで描いたから接しています」という返事。「では接していることを説明して」と言うと、「わかりません。でもCADだから大丈夫です。」私は「えっ」と言葉になりませんでした。3D-CADソフトを自由に扱い、立体のデータを作る人にも同じような質問をしてみました。答えは同じ。

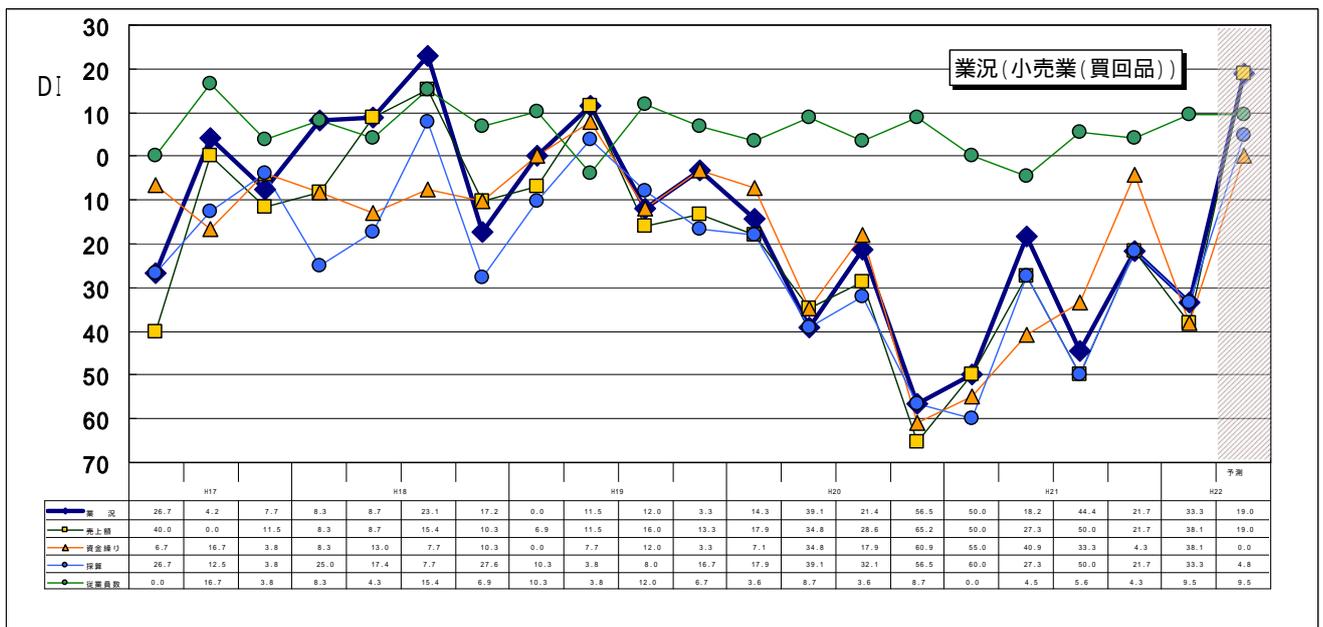
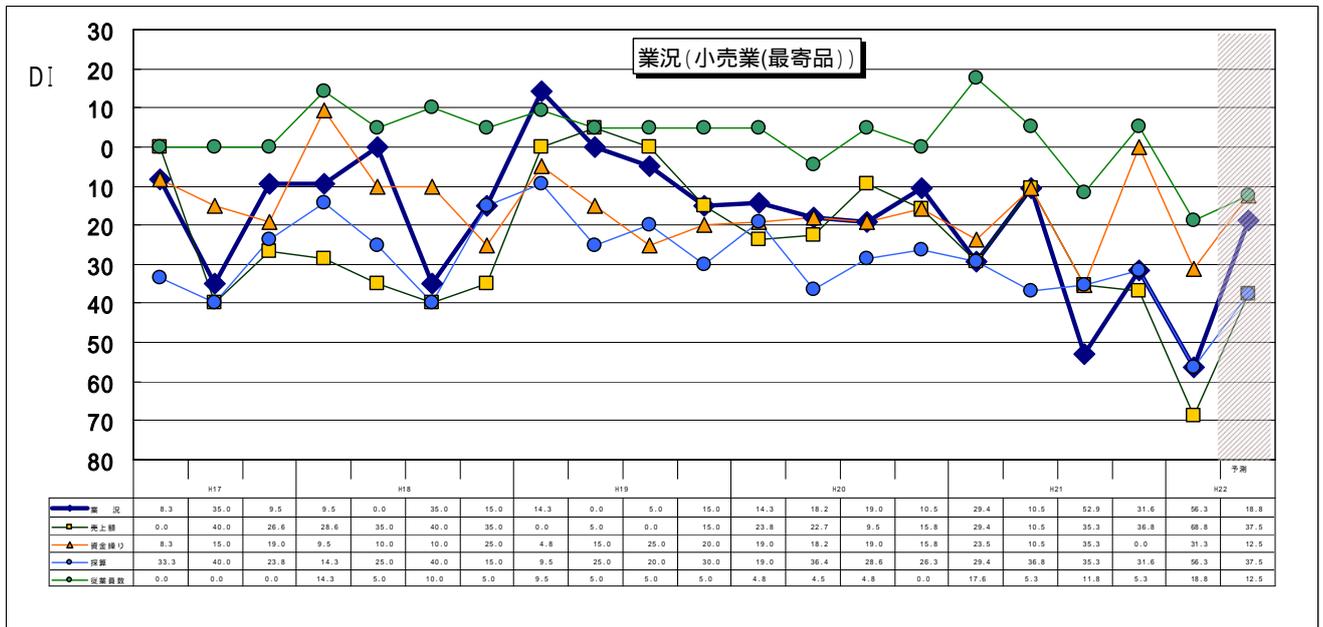
これでは本当の技術伝承はできない。人の教育、特に基礎教育をしなければ、どんなツールを使っても技術伝承はできない。では、基礎とはなんだろうか？製図では、図形の定理を覚えて手書きの製図（トレースではだめ、CADも使ってはだめ）、3D-CADでは空間認識ができるようになってからCAD教育。など今までとは方法を変え、それをしっかりと教えることから始めています。

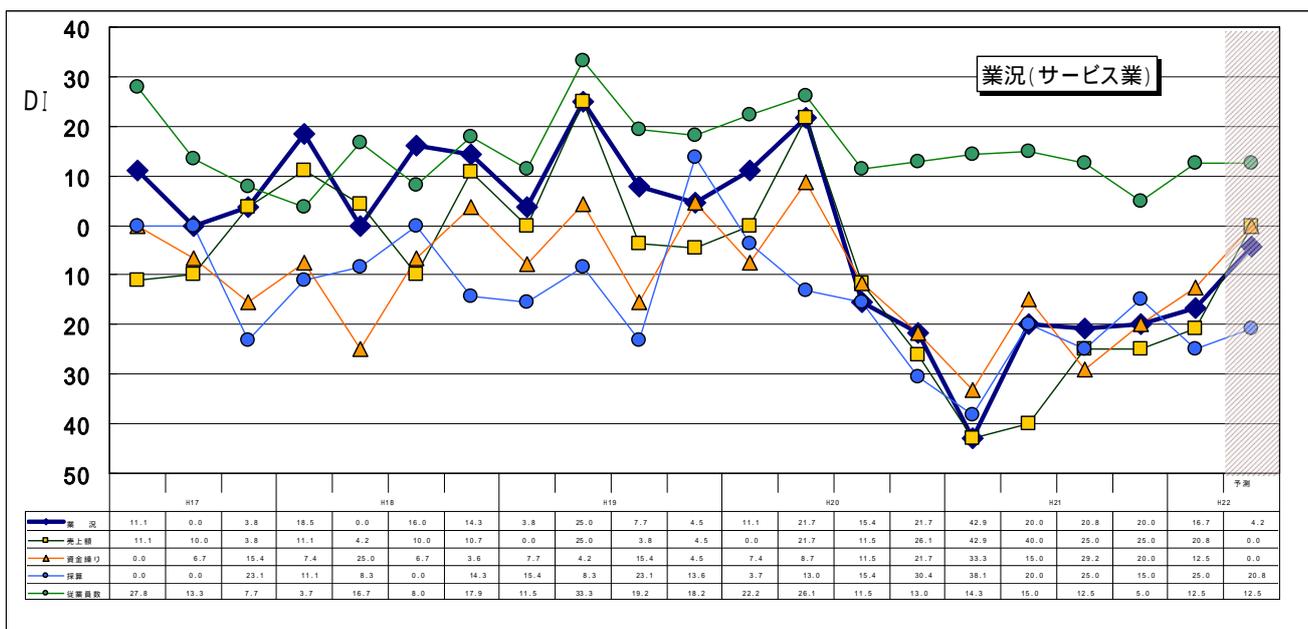
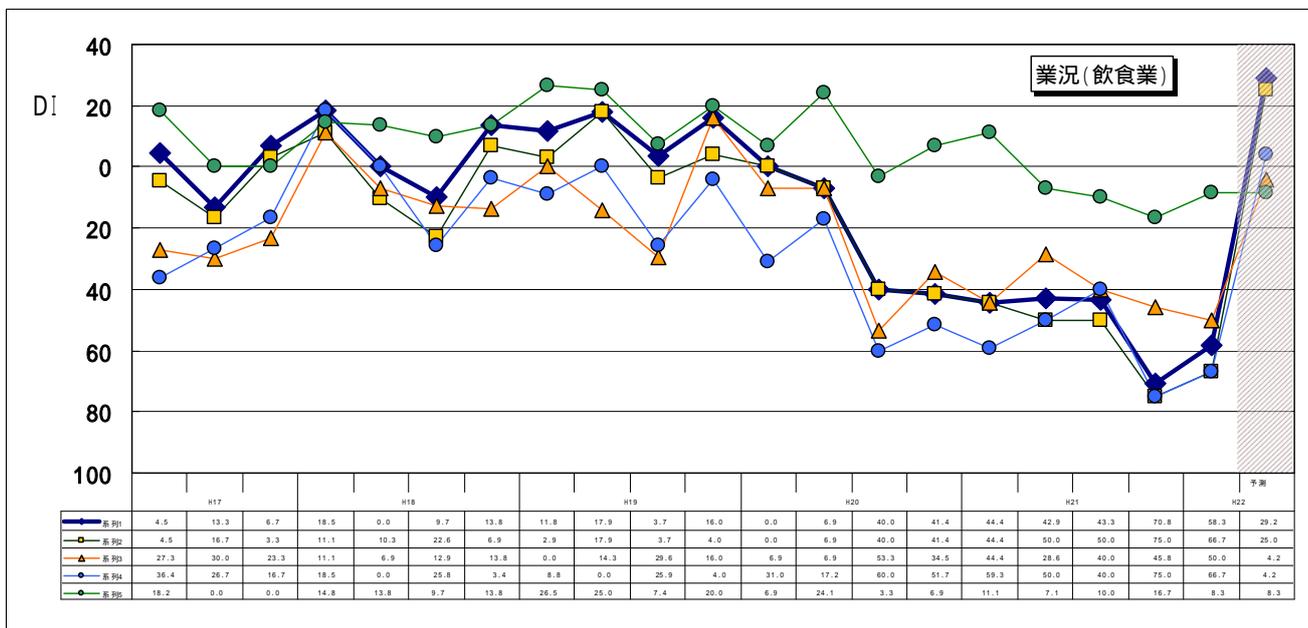
私の知人に技能五輪で金メダルを取った方がいます。その方の話を聞くと、やすり掛けだけを2年間やったそうです。しっかりとした基礎技術があったからこそ、金メダルを取ることができたのだと思います。いまは何でもマニュアル化、IT化と言っています。その前にもう一度基礎教育をやる必要があると考えています。ただし昔のようなやり方では若い人はついてきません。ではどうすればいいのか。次の機会にその辺をお話したいと思います。

パソコンを使って業務を進めている！ 本当にそれで大丈夫ですか？ 基礎教育やっていますか？

(SO)







設備投資

全業種	H17			H18				H19				H20				H21				H22	
	Ⅱ	Ⅲ	Ⅳ	Ⅰ	Ⅱ	Ⅲ	Ⅳ	Ⅰ	Ⅱ	Ⅲ	Ⅳ	Ⅰ	Ⅱ	Ⅲ	Ⅳ	Ⅰ	Ⅱ	Ⅲ	Ⅳ	Ⅰ	Ⅱ予測
OA機器	8	6	12	10	7	15	11	2	13	7	12	6	5	6	4	12	3	8	5	4	4
機械設備	7	11	11	8	5	9	10	3	10	8	11	9	5	8	5	6	4	7	5	2	1
車両運搬具	4	8	6	2	6	12	4	5	9	7	6	5	3	4	7	2	7	4	6	1	1
建物	2	4	4	4	5	6	9	4	3	6	4	6	3	5	2	1	2	1	2	1	2
付帯施設	4																				
子の他	0	0	0	1	0	1		4	2	1	2	3	1	2	3	3	1	1	3	0	0

製造業	H17			H18				H19				H20				H21				H22	
	Ⅱ	Ⅲ	Ⅳ	Ⅰ	Ⅱ	Ⅲ	Ⅳ	Ⅰ	Ⅱ	Ⅲ	Ⅳ	Ⅰ	Ⅱ	Ⅲ	Ⅳ	Ⅰ	Ⅱ	Ⅲ	Ⅳ	Ⅰ	Ⅱ予測
OA機器			2	2	2	3	2		2		2	2	1	1	1	2	1	1	2	1	1
機械設備		1		1	1		2	1	1		1	2	0	0	0	1	0	0	0	1	0
車両運搬具	1	3										0	0	0	1	0	0	0	1	0	0
建物			1	1						1		1	0	0	0	0	0	0	0	1	0
付帯施設	1																				
子の他											1	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0

建設業	H17			H18				H19				H20				H21				H22	
	Ⅱ	Ⅲ	Ⅳ	Ⅰ	Ⅱ	Ⅲ	Ⅳ	Ⅰ	Ⅱ	Ⅲ	Ⅳ	Ⅰ	Ⅱ	Ⅲ	Ⅳ	Ⅰ	Ⅱ	Ⅲ	Ⅳ	Ⅰ	Ⅱ予測
OA機器	1	1	3	2	1	3			2	1	1	0	0	0	0	3	1	0	0	0	2
機械設備			2	2					1		1	0	0	1	0	0	0	1	0	1	0
車両運搬具		3	2	1	4			1	4	2	2	2	0	1	2	0	3	1	2	1	0
建物			1	1		1	1	1	1	1	1	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0
付帯施設	1																				
子の他								1		1	1	0	0	1	0	0	0	0	1	0	0

小売業 (総寄品)	H17			H18				H19				H20				H21				H22	
	Ⅱ	Ⅲ	Ⅳ	Ⅰ	Ⅱ	Ⅲ	Ⅳ	Ⅰ	Ⅱ	Ⅲ	Ⅳ	Ⅰ	Ⅱ	Ⅲ	Ⅳ	Ⅰ	Ⅱ	Ⅲ	Ⅳ	Ⅰ	Ⅱ予測
OA機器	2	2		1		1	1	1	3	2	3	2	1	1	1	1	1	0	1	1	1
機械設備	1	3	1	2	1	1	1	1	3	1	2	1	1	3	0	1	1	1	1	0	1
車両運搬具		1	1	1	2	3	2	1	1	1	3	1	1	1	0	0	1	1	0	0	0
建物		1	2	1	1	2	2	1			1	0	2	1	1	0	1	0	0	0	0
付帯施設																					
子の他											0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0

小売業 (買回品)	H17			H18				H19				H20				H21				H22	
	Ⅱ	Ⅲ	Ⅳ	Ⅰ	Ⅱ	Ⅲ	Ⅳ	Ⅰ	Ⅱ	Ⅲ	Ⅳ	Ⅰ	Ⅱ	Ⅲ	Ⅳ	Ⅰ	Ⅱ	Ⅲ	Ⅳ	Ⅰ	Ⅱ予測
OA機器	1	1	3	3	3	4	3					0	0	1	1	0	0	1	1	1	0
機械設備	1			1			1				1	1	0	0	1	0	0	0	1	0	0
車両運搬具	1					2	1	2			1	1	1	0	1	0	0	0	1	0	0
建物	1			1	1	2		1	2		1	1	0	0	0	0	0	0	1	1	1
付帯施設																					
子の他								2			0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0

飲食業	H17			H18				H19				H20				H21				H22	
	Ⅱ	Ⅲ	Ⅳ	Ⅰ	Ⅱ	Ⅲ	Ⅳ	Ⅰ	Ⅱ	Ⅲ	Ⅳ	Ⅰ	Ⅱ	Ⅲ	Ⅳ	Ⅰ	Ⅱ	Ⅲ	Ⅳ	Ⅰ	Ⅱ予測
OA機器	1					3	2	1	2	1	1	0	0	1	0	1	0	2	1	1	0
機械設備	4	6	6	2	2	4	4		4	6	5	5	4	3	2	3	2	2	1	0	0
車両運搬具	1		1		2	3	1	1	2	1		0	0	1	1	1	1	1	1	0	0
建物	1	1	1	1	3	4	3	1		4	2	3	1	2	1	1	0	1	0	0	0
付帯施設	2																				
子の他				1		1	0	3				2	0	0	1	1	1	0	0	0	0

サービス業	H17			H18				H19				H20				H21				H22	
	Ⅱ	Ⅲ	Ⅳ	Ⅰ	Ⅱ	Ⅲ	Ⅳ	Ⅰ	Ⅱ	Ⅲ	Ⅳ	Ⅰ	Ⅱ	Ⅲ	Ⅳ	Ⅰ	Ⅱ	Ⅲ	Ⅳ	Ⅰ	Ⅱ予測
OA機器	3	2	4	2	1	3	3	0	4	3	5	2	3	2	1	5	0	4	0	0	0
機械設備	1	1	2		1	2	2	1	1	1	1	0	0	1	2	1	1	3	2	0	0
車両運搬具	1	1	2			2			2	2	1	1	1	1	2	1	2	1	1	0	1
建物							2					0	0	1	0	0	1	0	0	0	0
付帯施設		2								1											
子の他												0	1	1	0	2	0	1	1	0	0